

令和7年度第1回美浦村定例教育委員会議事録

- 開会日時 令和7年4月23日（水）午前 9時30分
- 閉会日時 令和7年4月23日（水）午前10時33分
- 開会場所 美浦村役場 3階 大会議室
- 出席委員等
  - 教育長 小松 正樹
  - 教育長職務代理者 田組 順和
  - 委員 木村 寿
  - 委員 林 美恵子
  - 委員 武田 美佐登
- 出席事務局職員
  - 教育部長 葉梨 美穂
  - 学校教育課長 松葉 時男
  - 指導室長 若林 功
  - 子育て支援課長 葉梨 裕美
  - 生涯学習課長 石川 大志
  - 美浦幼稚園長 矢崎 和子
  - 大谷保育所長 広瀬 良子
  - 木原保育所長 加藤 厚子
- 欠席委員 なし
- 傍聴人 0人
- 提出議案及び議決結果

| 案 件   |                                    | 審議結果 |
|-------|------------------------------------|------|
| 議案第1号 | 令和7年度美浦村学校評議員の委嘱について               | 可決   |
| 議案第2号 | 美浦村教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則           | 可決   |
| 議案第3号 | 美浦村社会教育委員の解嘱並びに委嘱について              | 可決   |
| 議案第4号 | 美浦村公民館運営審議会委員の解嘱並びに委嘱について          | 可決   |
| 議案第5号 | 美浦村立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則 | 可決   |
| 議案第6号 | 美浦村体育施設等管理運営規程の一部を改正する規程           | 可決   |
| 議案第7号 | 美浦村立大谷保育所運営規程の一部を改正する規程            | 可決   |
| 議案第8号 | 美浦村立木原保育所運営規程の一部を改正する規程            | 可決   |
| 報告第1号 | 教育長職務代理者の指名について                    | —    |
| 報告第2号 | 美浦村学校教育指導方針について                    | —    |

○教育長

ただいまより、令和7年度第1回定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は全員が出席いただいております。教育委員会会議規則第17条第2項により、議事録署名委員を指名いたします。田組教育長職務代理者をお願いいたします。

【議案第1号 令和7年度美浦村学校評議員の委嘱について】

【学校教育課長 説明】

【非公開】

【議案第1号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第2号 美浦村教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則】

【学校教育課長 説明】

【公開】

【議案第2号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第3号 美浦村社会教育委員の解嘱並びに委嘱について】

【生涯学習課長 説明】

【非公開】

【議案第3号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第4号 美浦村公民館運営審議会委員の解嘱並びに委嘱について】

【生涯学習課長 説明】

【非公開】

【議案第4号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第5号 美浦村立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則】

【生涯学習課長 説明】

【公開】

【議案第5号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第6号 美浦村体育施設等管理運営規程の一部を改正する規程】

【生涯学習課長 説明】

【公開】

【議案第6号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第7号 美浦村立大谷保育所運営規程の一部を改正する規程】

【大谷保育所長 説明】

【公開】

【議案第7号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【議案第8号 美浦村立木原保育所運営規程の一部を改正する規程】

【木原保育所長 説明】

【公開】

【議案第8号 原案どおり可決】

【質疑なし】

【報告第1号 教育長職務代理者の指名について】

【学校教育課長 説明】

【質疑なし】

【報告第2号 美浦村学校教育指導方針について】

【指導室長 説明】

【質疑応答】

○田組教育長職務代理者

ご説明ありがとうございました。こういうものをつくり上げるっていうのは本当に大変なことだと思います。

先ほど、室長のほうから、「人と人とのつながり、グローバル社会への対応」ということに特に力を入れていきたいという話で、そうするとそれをどう具体的に下ろしていくかとか、一番は学校にとってどういうことになるか、そこをどう共有していくことが非常に課題になってきます。

自分は、保育所、幼稚園、そして小学校、中学校が村立であるっていうのは、美浦村にとっての一番大きなメリットだと思うので。その中で地域の人たちがすごく協力してくれて、その人の繋がり、それをどう繋げていくかっていうのが、実際、赤字にもなっているんで、多分室長のほうでもこれから考えながら、適切な言葉じゃないんだけど、どういう仕掛けとかそういう場をつくって目指していくのかっていうのが非常に大きくなってくると思います。

グローバル化に関しては、今年から大きな村の取り組みとして挙げている部分になってくると思うので、その部分をどう分かりやすくというか、そういう部分をこちらのほうにも伝えていただけると、今、そういうふうに進んでいるんだっていうのが具体的にわかってきます。

どうしても今の情報だと、外国の方が入ってきて、どういうふうを活用して、どういうところに、というのがまだ見えてない部分がたくさんあるような気がしますので。

特に、自分は学校に近い所にいるから、ある程度情報が入ってきますが、そうじゃない部分とかっていうのもあると思うので、そういうところを伝えていただくと非常にありがたいのかなと思います。

○若林指導室長

どうもありがとうございます。今回は柱的なお話をさせていただいているところになります。具体策があるものもあれば、ないものもあるというのが正直なところ

でございます。

今、田組教育長職務代理者からお話いただいたとおり、具体的にどうしていくのかというの、指導室の役割だと強く感じておりますので、その点まずは学校に寄り添うことを第一としまして、そこから得た情報等をうまく考えながら、具体策で提示していきたいと思っております。この教育委員会の場できちっとご報告いたしますので、よろしく願いいたします。

#### ○林委員

家庭との連携のところですけど、ウェルビーイングっていうことで、「保護者も楽しめる学校行事の実施」ということが掲げられていると思うんですが、これは具体的にどの様なものなのか教えていただきたいと思っております。

#### ○若林指導室長

実際には、学校側が企画していくものになると思っております。視点として保護者の方も楽しめる学校行事をやってくださいということで、指導室のほうからは投げかけていきたいと思っております。

今日この場でこういうのをやりますということとはなかなかお伝えしづらいですけど、ただ子どもが来て保護者が参観するだけで終わるような、そういった企画ではないように、保護者も一緒に入っていけるような、小学校でいえば今回オープンスペースというものがございまして、先日、PTAの授業参観があったんですけども、そのオープンスペースがあることによって、保護者の方が参観しやすかったといったことも聞いております。

その辺のことを発展させながら、お家の方も一緒に勉強ができるようにするか、そういったところをこちらから提案することもあれば、もう学校も考えているところもあると思っておりますので、具体的なものが出てきましたら、きちっとご報告させていただければと思っております。よろしく願いいたします。

#### ○木村委員

すいません、私勉強不足に今なっているんだなあと思ったのが、最初のテーマのところの「生きる力を育み、一人ひとりの個性を生かし」というところの「一人ひとり」、「教育職員の資質・能力の向上」というところも「一人ひとり」、のこれは、県とかも今このような形になっているのですか。

それから、「一人ひとり」という表現には、どのような思いがこもっているのかということも聞かせていただければ。

#### ○若林指導室長

美浦村の教育振興基本計画の中で使われてきた文字の形として、美浦村の学校教育基本方針はそれを踏襲しておりますのでその文字になっているということをまずご説明させていただきます。

そういった中で、「一人ひとり」のひとりが漢字か平仮名、またこれが国はどうなっているのか等のご質問だと思うんですけども、これはやはりそれぞれ違いがあります。一人一人が漢字で出ているものもあれば、このように交ざっている形もあります。ただ私の、指導室としての捉えとしまして、お話しさせていただければと存じますが、先ほどもお伝えしたとおり、この「ひとり」というものを平仮名にすることによって、どなたでも読めるようになったという部分、これが何を指しているかということ「多様性」そういったところを意識させていただいております。

自分の中ではその点、この「ひとり」という言葉、平仮名のやわらかさもありますけども、誰にでも分かるようにとといったところで意識させていただいております。

ので、これを指導室としての捉えとしてお伝えできればと思いますので、よろしくお願いいいたします。

○小松教育長

この教育振興基本計画に関しましては、前のものも踏襲しながら、美浦村として「一人ひとり」という書き方をしておりますので、文科省等の捉え方もあるかもしれませんが、今、指導室長が申し上げましたように、一人ひとりということ踏襲しながら、多様性について対応していきたいという思いが込められているというようなことでお願ひしたいと思ひます。

○武田委員

これを見たときにすごく見やすくてきれいだなと思ひたんですが、保護者のところですね、「保護者や地域・行政と良好な信頼関係」と、やっぱり保護者をたくさん入れていただひているなっという感じがしました。

保護者に、小学校も中学校も必要なことって、学校側からいろいろなお便りとかあつて、幼稚園から来ると、幼稚園のお便りがすごく多いので、安心感があるんですけど、小学校になると急にちょっと少なくなつてしまふ感じがするんで、何かそこが1年生の保護者はすごく不安で、小学校、中学校に上がったタイミングで、少しお便りを多くしていただひて、学校の何かを分かつてもらうようにしたらいいかなと思ひてしまつたんですけど、何かそういうふうスクリレとか活用していただひければいいかなと思ひます。

○若林指導室長

すごく、貴重なご意見だと感じております。

関係各位と確認しながらですけども、きちつとお伝えして対応させていただきたいと思ひます。安心というのはとても大切なものだと捉えておりますのでしっかりと対応させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○小松教育長

つひて、その他に入ります。

事務局からは学校教育課及び指導室から報告させていただきます。

説明の後に、委員の方から質疑等をお受けいたします。

そして最後に、委員の方から案件がございましたら、ご発言をお願ひいたします。よろしいでしょうか。

まず、美浦村スクールバス運行及び学校給食提供の状況について。

○松葉学校教育課長

こちら資料はございませんが、私から口頭でご報告させていただきます。

まず、今回スクールバスでの登下校が始まりましたので、スクールバス通学の状況及び学校給食につきましても配送による給食が始まりましたので、その提供状況についてご報告申し上げます。

初めに美浦小学校のスクールバスにつきましても、4月8日の始業式の日から運行を開始しております。なお運行しているスクールバスの台数が多いので、美浦小学校スクールバスには添乗員を配備することが難しい状況でございます。

その代わりといたしまして、バスの乗り降りの際に、子ども達に渡してありますQRコードを読み込ませることにより、バスに乗った、降りたの情報が、保護者にメールされる乗降管理システムを導入しております。

ただし、バスの運行開始時は子ども達も不慣れなことから、子ども達がスムーズに登下校できるよう、4月8日から4月16日までの間、役場各課及び幼稚園、保

育所の職員等の協力を得ながら添乗業務を行っております。

この添乗業務を行っている間に、乗降管理システムに不具合が見つかりまして、QRコードを読み取っても、保護者にメールが送信されない現象が起きました。

この現象につきましては、早急に業者のほうに不具合の調査及び修正を指示いたしまして、現在は正常に作動しております。

また、子ども達は環境に慣れるのも早く、添乗業務をしている間にもQRコードの読み取りを忘れる子も少なくなりまして、また、シートベルトの装着も自分達でスムーズにできるようになるなど、子ども達は問題なく無事に登下校ができております。以上がスクールバス通学の状況でございます。

次に、学校給食の提供状況についてご報告申し上げます。

給食につきましては4月10日から提供を開始しておりますが、美浦小学校には給食室がないことから、旧大谷小学校にある給食調理場、こちらで調理したものを美浦小学校に運んで給食を提供しております。

なお、この給食の運搬業務につきましては、美浦村シルバー人材センターに委託しております。配送車への給食の積み降ろし及び給食調理場から美浦小学校、美浦小学校から給食調理場への運搬業務を行っております。

また、美浦小学校内での配膳業務につきましては、美浦小学校の用務手2名がクラスごとに配膳し、また給食後は給食調理場へ運搬できるよう、片づけ業務を行っております。

現在、給食の提供につきましては、調理員、配送員、用務手、こちらの方々が連携を密に業務を行っていただいております。特に大きな問題もなく、現在順調に給食を提供できております。

以上、簡単ではございますがスクールバス通学の状況及び学校給食の提供状況についてご報告申し上げます。どうぞよろしく願いいたします。

○小松教育長

バスの運行につきましては、今日、委員会があつてバス会社、保護者、教育委員会等が会議をもって、より良く善後策を講じられるように随時見直しを行つてという予定でいるそうです。

それでは何かご質問、ご意見等ございますか。

指導室のほうからお願いいたします。

○若林指導室長

指導室からは4月の案件ということで学校の様子も含めてお知らせいたします。

まず、お手元にあります、「令和5年度卒業アルバムに掲載された情報の漏えいの恐れについて」という、保護者向けに教育委員会から発出しました文書を見ていただければと思います。

事の経緯について説明させていただきます。

新聞報道でもありました、仙台市にあります斎藤コロタイプ印刷株式会社による卒業アルバム関係の個人情報漏えいの可能性が生じている案件につきまして、実は本村の木原小、大谷小、美浦中の3小中学校において該当していたといった事実が分かりました。

詳細といたしましては本村の小中学校が卒業アルバムを依頼している業者が、今回問題となっている斎藤コロタイプ印刷株式会社を下請け受注を依頼していたところから、本件に本村学校が関わってしまったという経緯となります。

現在のところ二次被害として本村該当児童生徒の個人情報が出たという報告

はございません。

本件の対応につきましては、該当児童生徒の保護者に対し、今ご覧いただいている別紙の内容で、教育委員会より文書を発送させていただきました。そして本件についての説明と代えさせていただいております。

今後、保護者の方より問合せが本教育委員会のほうにあった際には、斎藤コロタイプ印刷株式会社との確認のもと、丁寧に対応していくという方針でございますのでどうぞよろしく願いいたします。本件につきましては、以上で説明を終了させていただきます。

続きまして学校の様子についてお知らせさせていただきます。

4月8日に美浦小学校では開校式、そして美浦小学校、美浦中学校で始業式、4月9日には入学式がとても良いお天気の中行われ、希望に満ちた第一歩を踏み出すことができました。

先ほど学校教育課長からも説明がありましたが、美浦小学校ではとても多くの児童がスクールバスを利用しておまして、スムーズな利用が心配されたところがございますが、始業日から村職員が同乗して児童のサポートに当たるなど、丁寧な対応をしていただきましたので、すごく安全にスタートができていると捉えております。

4月17日木曜日からは、村職員による添乗もない状態でバス登校をしております。私のほうで朝、様子を見に行っているところですが、大きなトラブルもなく今日も終わることができております。

1点挙げるとすれば、子ども達の忘れ物でしょうかね。どうしても水筒なりマスクなりティッシュなりと、こういったものがゼロっていうのはなかなかいかない状況で、ただバスの運転士さんが最後点検をしてくれまして、そこであったときにはそこにいる教員のほうに渡してくださるようなサポートをしてくださっておりますので、こちら辺は子ども達のところを育てていかなければならない部分もありますので、そういったところには丁寧に対応していきたいと思っております。

学校生活におきましては、新しい環境の中で、多くの子ども達がわくわくした様子で授業に取り組んでいる様子が見られております。

直接子ども達の声を聞いてみますと、毎日楽しいという声をたくさん聞くことができておまして、とても安堵しております。

教職員においては新しい環境のもと、戸惑いはあるかと思いますが、学年主任がリーダーシップを発揮しながら、学習面や生徒指導面等で指導観というもの共通理解を図りながら教育活動を進めてくれておりますので、学校管理職からも、現在のところ順調に進んでおりますということで報告を受けております。

先週の土曜日19日には、PTA授業参観が行われ、PTA会員数に対し大幅に上回る保護者の方々が参観にいらっしゃってました。

オープンスペースが各学年フロアにあることにより、参観しやすかったという声も聞こえてきております。

ただここで1点、課題が生じました。授業参観のときの保護者の方々の駐車場についてです。今回も近隣のスーパーの駐車場とか、従来どおりにお借りしまして案内も出していたんですが、実際には、そこに教職員はつけませんので、お家の方の判断の中で駐車をお願いしたんですが、スーパーの方々にちょっとご迷惑をかけてしまうような駐車状況があったということで、今後の課題として挙がってきております。

管理職の先生方が、当日の夕方にはその旨をスーパーの方に謝罪に行くような、そういった対応をしてくださっている状況もございますので、これは課題だなと思っております。

美浦小学校につきましては、まだ始まったばかりで、今後も教育委員会の伴走支援が不可欠だと感じております。校長先生方とのコミュニケーションを図りながらしっかりとサポートしていきたいと存じます。

中学校におきましては、小学校が同一敷地内に来たということもあり、中学生として凍とした姿で生活する様子が見られております。

通学時に歩道を通る小学生がいるんですけども、その横を自転車で通るとき、中学生が自転車を降りて小学生に配慮しながら渡っていくと、そういった様子も見られているということです。思いやりのある姿が見られてとてもうれしく思っております。

学校生活におきましては大きな混乱もなく、順調にスタートできているという報告を受けておりますが、やはりここでも1点課題としましては、今度は送迎用の駐車場に関して報告をいただきました。

今まで中学校は送迎の場合は、中学校の職員駐車場の部分に入ってきて子ども降ろしてっていう流れがありましたが、今回美浦小学校の駐車場ができるに当たり、そちらで中学校のほうも子ども達を降ろすような流れとなっております。

しかしながら、なかなか始まったばかりですので周知も難しいいんですが、降りた子どもが、入ってきた車等と接触したとか、そういうことではないんですけども、ちょっと子どもが冷やっとするような状況があるそうです。

お家の方からは、学校のほうにそういった場面がありましたという報告も入ってきているそうですので、先ほど教育長からもありましたとおり、本日、打合せする場がございますから、そういったところで、共通理解が図れれば、またいいアイデアが出せればいいのかなと思っております。

最後となります。4月16日水曜日には全国学力学習状況調査が行われまして、今年度、中学校では理科をC B T方式で実施いたしました。コンピューターによるテストを受けるという形でございます。

こちらは、当初、美浦村自体も新しい学校になるに当たり、コンピューターのシステムを変えていくといった話がありましたので、きちっと実施できるかどうか心配されたところがございますが、無事終了できたということでご報告させていただければと思います。

少し長くなりましたが以上、小中学校の様子についてご報告させていただきましたどうぞよろしく願いいたします。

#### ○小松教育長

それでは、スタートを切って順調にいつている部分、そして課題として今後検討していく部分が出てきて、皆さんの力を結集しながらよりよいものにしていければと思います。委員の方たちで何かご質問とかご意見等あれば。

#### ○田組教育長職務代理者

まず一つは統合に向けてということで、前からずっと教育委員会の皆さんが携わってきて今までご苦労様でした。新しい小学校が開校して、バスの添乗も村職員の皆さん挙げて6時台からずっと子ども達のために1週間以上やっってください、村全体でバックアップしながら、そして、ここにおられる教育委員会の皆さんがいろんなところで支えていただいているっていうことでありがたいでございます。本当に

感謝申し上げます。

そういった中で、先ほど教育長や室長からもあったように、課題が出てくる部分があると思うので、その中で、目先として対応していく部分と、せっかく中学校の中に小学校ができたという、そのメリットの部分はどう生かしていくか、ちょうど美浦村にとっても70周年とか節目の年になってくる中で、非常に大きいことになってくると思います。

例えば長期的に見ていったときに、すぐにとということではないんですが、学校評議員も今、小学校、中学校同じ敷地にある中でどういうふうにしていくのかとか、コミュニティスクールをどう考えていくのかとか、いろんな問題ってあると思うので、そういう長期的な視点に立っている部分の、見通しの部分も大切になってきます。開校して、実際、自分も始業式が始まる前に美浦小学校に行く機会があって、校長先生や教頭先生とたまたま話す機会があり、先生方も3校から集まっているんですけど、すごくいい雰囲気です。

ただ実際、子ども達が来てっていうところもあるし、自分たちも子ども達もそうなんですけど4月ね、わくわくしているんですけど、段々疲れてきたり、今度ゴールデンウィークが明けてっていうところで、またそういう部分での子どもの変化だったり、先生たちの変化っていうのも出てくるのかな。

そういう意味では、先ほど室長からもあったように、今度は学年主任がいて単学級ではないので、学年主任と何人かいるってというのは先生たちも心強いし、ただその反面、またそこでの人間関係も出てくる部分かと思うので、そういった点で、これからは開校して終わりじゃなくて、これからまたスタートで大変だと思うので、本当によろしくをお願いします。

○木村委員

本当にこの昨年度からこの4月にかけて、統合の方で本当に大変だったかと思えます。自分のほうは、美浦村にいる学校の先生から聞いた話で、とにかく、教育委員会、役場の方々が非常によくやってくれているので、私は先生たちのほうが、引越にしてもスクールバスにしても準備にしてもすごく大変だなって、この現場で自分が仕事をしてたとしたら、すごく重いだらうなって思ってたのですが、先生方の中から、委員会の人や役場の人に、本当に美浦村の人達がよくやってくれてって言葉を聞いたので、それがすごくうれしく思いました。

○小松教育長

地域住民の声を、こうやって我々に伝えていただけるっていうのは本当にありがたいことですので、今後ともそういうことを引き続きお願いしたいと思います。

そのほかございますか。

それではないようですので以上をもちまして、令和7年度第1回の定例教育委員会を閉会いたします。

御審議ありがとうございました。